



つもりっこ

令和5年3月20日
最終号
益城町立津森小学校

1年間大変お世話になりました

いよいよ本年度も終わりに近づきました。残り3日、卒業式や修了式を残すのみです。この1年間で子どもたちは大きく成長しました。校長室に貼ってある4月に撮影したクラスの顔写真を見ても、その成長の様子がよく分かります。もちろん、外見だけでなく内面もしっかり育ってくれています。本年度も「学校大好き 友達大好き ふるさと大好き 津森っ子の育成」を学校教育目標に据え、全職員で取り組んできました。また、子どもたちには、進んで あいさつ・発表・掃除・家庭学習・運動 の5つを特に頑張ろうと伝えてきたところです。コロナ禍の状況は変わらず、活動の制限はありましたが、子どもたちは各学級を中心にしっかり取り組み、立派な成果を見せてくれました。そして、その成長には、学校だけでなく家庭の協力が欠かせなかったことは言うまでもありません。本校の取組に対し、保護者の皆様がいつも協力的で、行事等にも進んで参加いただいていることを本当に有り難く思っています。今後も学校、家庭、地域が一緒になって子どもたちの成長を見守っていただけるようご協力をよろしくお願いします。

春の一日、送別遠足！

3月10日（金）、絶好の天候に恵まれ送別遠足を行いました。今回もまず体育館で6年生を送る会を行いました。各学年から心のこもった出し物があり、6年生も笑顔で参加していました。その後、縦割り班でテクノリサーチパークに出発しましたが、天候が良すぎで暑いくらいでした。テクノリサーチパークでは広い芝生広場で思い思いの場所にお弁当を広げ、仲良く食べている様子はとても微笑ましいものでした。一方で、行き帰りの距離が結構長かったので、低学年の中には帰り道に疲れた表情だった子もいたようです。いろいろな場面がありましたが、春の一日、卒業生にとっても在校生にとっても楽しい一日になったと思います。



21名の卒業生

本年度の卒業生は21名です。3月23日（木）が卒業式で、呼びかけや歌の練習を毎日行っています。残念ながら本年度も在校生や来賓の参加がない形での実施となりますが、保護者の前で立派な姿を見せてくれると思っています。リスクレベルが下がったことや、マスクの着用が3月13日から個人の判断になったことを受け、卒業生には感染対策を講じた上でなるべく従前の形で式に参加してもらおうと対処しているところです。卒業生保護者の皆様には、お子様の卒業の晴れの姿をしっかりとご覧いただきたく思います。天気が少し気になりますが6年間の集大成の卒業式、思い出に残る式になってほしいと思います。

